

Light It Up Blue

MUKOJO!

武庫女を青く照らそう!

80<sup>th</sup>

4月2日は世界自閉症啓発デーと国連で定められ、2日からの1週間、発達障害啓発週間として世界中が青くライトアップ(Light It Up Blue:LIUB)されます。

この度、武庫川女子大学でも学院創立80周年記念事業としてイベントと市民公開講座を開催します。

LIUB MUKOJO!  
ライトアップ 点灯式

4月2日 火

18:30~

中央キャンパスマルチメディア館前 もみの木広場

4月2日から8日までの発達障害啓発週間ライトアップを行います。

4月2日の点灯式にはできるだけ青いものを身につけてご参加ください!

市民公開講座

4月27日 土

13:00~17:00 (受付12:30~)

中央キャンパス マルチメディア館  
1階メディアホール

入場無料

申込不要(定員200名)

## 発達障害の世界を感じてみよう!

■ 発達障害の身体性と当事者研究 ■ ASD当事者の視覚体験ワークショップ

自閉スペクトラム症(ASD)は従来より社会コミュニケーションの障害とされていますが、近年、当事者研究などから、感覚、運動、睡眠、消化管などの身体性がその本質であることが示唆されてきています。市民公開講座ではASDの身体性に関する講演と当事者の感じている世界をASD視覚体験シミュレータを用いて疑似体験し、ASDの正しい理解と支援につなげる機会としたいと思います。みなさま多数ご参加ください。



講師 中井 昭夫氏

武庫川女子大学 教育研究所/大学院 臨床教育学研究科/  
子ども発達科学研究センター・教授

医学博士。小児科専門医・指導医、公認心理師、臨床発達心理士。福井医科大学卒業、同大学院修了。福井大学医学部助教、McGill大学モントリオール神経研究所 Brain Imaging Centreリサーチスタッフ、福井大学子どものこころの発達研究センター特命准教授、子どもの睡眠と発達医療センター副センター長を経て2018年より現職。発達障害、子どもの精神障害、小児睡眠障害について診療、研究、教育に従事。日本発達神経科学学会、日本赤ちゃん学会、日本子ども学会各理事、日本小児神経学会評議員、日本小児精神神経学会代議員。特に、発達性協調運動障害(DCD)について国際DCD学会日本代表委員、日本DCD学会理事を務め、大会長として第1回学術集会を開催。複数の国際・国内共同研究を行うとともに、講演・著作などを通じて啓発活動を行っている。



講師 長井 志江氏

情報通信研究機構情報通信融合研究センター・  
主任研究員

博士(工学)。青山学院大学卒業、同大学院修了。大阪大学大学院工学研究科博士課程単位取得退学。ピーレフェルト大学研究員、大阪大学大学院工学研究科特任准教授、情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター主任研究員等を経て、2019年4月より東京大学国際高等研究所特任教授(予定)。2016年よりJST CREST「認知ミラーリング」研究代表者を務めるなど、多くの競争的資金を獲得している。構成的アプローチから人間の社会的認知機能の発達原理を探る認知発達ロボティクス研究に従事、発達障害者のための自己理解支援システムを開発、ASD視覚体験シミュレータは発達障害者の未知の世界を解明するものとして高い注目を集めている。

主催 武庫川女子大学教育研究所/大学院臨床教育学研究科/子ども発達科学研究センター

お問い合わせ：武庫川女子大学 教育研究所 TEL:(0798)45-9913 MAIL:rinkyo@mukogawa-u.ac.jp